

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
天理・大和高田・葛城地域	天理市、大和高田市、葛城市、山添村、三郷町、安堵町、川西町、三宅町、上牧町、広陵町、河合町	H24. 4. 1～H31. 3. 31	H24. 4. 1～H31. 3. 31

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成26年度)	目標 (割合※1) (令和元年度) A	実績 (割合※1) (令和元年度) B	実績/目標※2	
排出量	事業系 総排出量	30,596t	27,275t (-10.9%)	30,147t (-1.5%)	13.8%
	1 事業所当たりの排出量	3.06t	2.70t (-11.8%)	2.76t (-9.8%)	83.1%
	生活系 総排出量	69,040t	67,556t (-2.1%)	66,453t (-3.7%)	176.2%
	1 人当たりの排出量	199kg/人	194kg/人 (-2.5%)	198kg/人 (-0.5%)	20.0%
合 計 事業系生活系総排出量合計	99,636t	94,831t (-4.8%)	96,600t (-3.0%)	62.5%	
再生利用量	直接資源化量	6,576t (6.6%)	6,957t (7.3%)	6,550t (6.8%)	28.6%
	総資源化量	17,685t (16.6%)	18,180t (17.9%)	16,280t (15.9%)	-53.8%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	-MWh	-MWh	-MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	14,460t (14.5%)	13,611t (14.3%)	12,030t (12.5%)	1000.0%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

(生活排水処理) ※天理市・山添村

指 標	現 状 (平成26年度)	目 標 (令和元年度) A	実 績 (令和元年度) B	実績/目標※3	
総人口	71,550	69,966	68,576	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	59,287	61,244	59,280	-0.4%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	82.9%	87.5%	86.4%	76.1%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	600	960	1,177	160.3%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0.8%	1.4%	1.7%	150.0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	3,930	3,532	2,675	315.3%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	5.5%	5.0%	3.9%	320.0%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	7,733	4,230	5,444	65.3%

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績																																																														
発生抑制、再使用の推進に関するもの	1 1	有料化	関係市町村	家庭系ごみ及び事業系ごみの処理の有料化を必要に応じて行う。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">有料化実施</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【大和高田市】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">指定ごみ袋等手数料収入</td> </tr> <tr> <td>H24年度 97,723千円</td> <td>H28年度 96,645千円</td> </tr> <tr> <td>H25年度 98,130千円</td> <td>H29年度 88,222千円</td> </tr> <tr> <td>H26年度 93,990千円</td> <td>H30年度 90,307千円</td> </tr> <tr> <td>H27年度 92,465千円</td> <td>R1年度 92,632千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【川西町】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">指定ごみ袋等手数料収入</td> </tr> <tr> <td>H24年度 11,651千円</td> <td>H28年度 12,132千円</td> </tr> <tr> <td>H25年度 12,932千円</td> <td>H29年度 12,388千円</td> </tr> <tr> <td>H26年度 11,782千円</td> <td>H30年度 11,547千円</td> </tr> <tr> <td>H27年度 11,599千円</td> <td>R1年度 12,814千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【三宅町】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">指定ごみ袋等手数料収入</td> </tr> <tr> <td>H24年度 14,244千円</td> <td>H28年度 14,313千円</td> </tr> <tr> <td>H25年度 15,299千円</td> <td>H29年度 13,976千円</td> </tr> <tr> <td>H26年度 13,843千円</td> <td>H30年度 13,771千円</td> </tr> <tr> <td>H27年度 14,464千円</td> <td>R1年度 15,584千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【上牧町】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">指定ごみ袋代(歳入)</td> </tr> <tr> <td>H24年度 38,425千円</td> <td>H28年度 35,472千円</td> </tr> <tr> <td>H25年度 39,497千円</td> <td>H29年度 38,344千円</td> </tr> <tr> <td>H26年度 34,963千円</td> <td>H30年度 38,469千円</td> </tr> <tr> <td>H27年度 37,919千円</td> <td>R1年度 37,800千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【広陵町】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">指定ごみ袋代歳入</td> </tr> <tr> <td>H24年度 36,957千円</td> <td>H28年度 39,031千円</td> </tr> <tr> <td>H25年度 38,215千円</td> <td>H29年度 38,270千円</td> </tr> <tr> <td>H26年度 36,310千円</td> <td>H30年度 40,725千円</td> </tr> <tr> <td>H27年度 38,300千円</td> <td>R1年度 38,660千円</td> </tr> </table>	有料化実施		【大和高田市】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。		指定ごみ袋等手数料収入		H24年度 97,723千円	H28年度 96,645千円	H25年度 98,130千円	H29年度 88,222千円	H26年度 93,990千円	H30年度 90,307千円	H27年度 92,465千円	R1年度 92,632千円	【川西町】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。		指定ごみ袋等手数料収入		H24年度 11,651千円	H28年度 12,132千円	H25年度 12,932千円	H29年度 12,388千円	H26年度 11,782千円	H30年度 11,547千円	H27年度 11,599千円	R1年度 12,814千円	【三宅町】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。		指定ごみ袋等手数料収入		H24年度 14,244千円	H28年度 14,313千円	H25年度 15,299千円	H29年度 13,976千円	H26年度 13,843千円	H30年度 13,771千円	H27年度 14,464千円	R1年度 15,584千円	【上牧町】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。		指定ごみ袋代(歳入)		H24年度 38,425千円	H28年度 35,472千円	H25年度 39,497千円	H29年度 38,344千円	H26年度 34,963千円	H30年度 38,469千円	H27年度 37,919千円	R1年度 37,800千円	【広陵町】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。		指定ごみ袋代歳入		H24年度 36,957千円	H28年度 39,031千円	H25年度 38,215千円	H29年度 38,270千円	H26年度 36,310千円	H30年度 40,725千円	H27年度 38,300千円	R1年度 38,660千円
有料化実施																																																																				
【大和高田市】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。																																																																				
指定ごみ袋等手数料収入																																																																				
H24年度 97,723千円	H28年度 96,645千円																																																																			
H25年度 98,130千円	H29年度 88,222千円																																																																			
H26年度 93,990千円	H30年度 90,307千円																																																																			
H27年度 92,465千円	R1年度 92,632千円																																																																			
【川西町】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。																																																																				
指定ごみ袋等手数料収入																																																																				
H24年度 11,651千円	H28年度 12,132千円																																																																			
H25年度 12,932千円	H29年度 12,388千円																																																																			
H26年度 11,782千円	H30年度 11,547千円																																																																			
H27年度 11,599千円	R1年度 12,814千円																																																																			
【三宅町】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。																																																																				
指定ごみ袋等手数料収入																																																																				
H24年度 14,244千円	H28年度 14,313千円																																																																			
H25年度 15,299千円	H29年度 13,976千円																																																																			
H26年度 13,843千円	H30年度 13,771千円																																																																			
H27年度 14,464千円	R1年度 15,584千円																																																																			
【上牧町】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。																																																																				
指定ごみ袋代(歳入)																																																																				
H24年度 38,425千円	H28年度 35,472千円																																																																			
H25年度 39,497千円	H29年度 38,344千円																																																																			
H26年度 34,963千円	H30年度 38,469千円																																																																			
H27年度 37,919千円	R1年度 37,800千円																																																																			
【広陵町】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。																																																																				
指定ごみ袋代歳入																																																																				
H24年度 36,957千円	H28年度 39,031千円																																																																			
H25年度 38,215千円	H29年度 38,270千円																																																																			
H26年度 36,310千円	H30年度 40,725千円																																																																			
H27年度 38,300千円	R1年度 38,660千円																																																																			

					<p>【河合町】 家庭系ごみ・事業系ごみ共に継続して実施。</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">指定ごみ袋代+従量制（歳入）</th> </tr> <tr> <td>H24年度 55,800千円</td> <td>H28年度 62,833千円</td> </tr> <tr> <td>H25年度 66,735千円</td> <td>H29年度 60,325千円</td> </tr> <tr> <td>H26年度 63,603千円</td> <td>H30年度 60,820千円</td> </tr> <tr> <td>H27年度 62,850千円</td> <td>R1年度 63,507千円</td> </tr> </table> <p>※事業系ごみ H25年4月 料金改定 (100円/10kg→150円/10kg)</p>	指定ごみ袋代+従量制（歳入）		H24年度 55,800千円	H28年度 62,833千円	H25年度 66,735千円	H29年度 60,325千円	H26年度 63,603千円	H30年度 60,820千円	H27年度 62,850千円	R1年度 63,507千円	
指定ごみ袋代+従量制（歳入）																
H24年度 55,800千円	H28年度 62,833千円															
H25年度 66,735千円	H29年度 60,325千円															
H26年度 63,603千円	H30年度 60,820千円															
H27年度 62,850千円	R1年度 63,507千円															
1 2	環境教育、普及啓発、助成	関係市町村	<p>環境教育 小学生を対象としたごみ処理施設の施設見学など</p> <p>普及啓発 住民に積極的な情報提供を行い、ごみに関する問題意識の共有や理解を促進に努める。</p> <p>助成 団体による自主的集団回収や生ごみ処理容器等の購入助成等を行う。</p>	<p>環境教育 【天理市】 【川西町】 【三宅町】 の3市町</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">小学校及び一般団体からの施設見学受け入れ実績</th> </tr> <tr> <td>H24年度 11校</td> <td>H28年度 14校</td> </tr> <tr> <td>H25年度 13校</td> <td>H29年度 11校</td> </tr> <tr> <td>H26年度 11校</td> <td>H30年度 13校 1団体</td> </tr> <tr> <td>H27年度 12校 1団体</td> <td>R1年度 11校</td> </tr> </table> <p>【大和高田市】 小学生対象の施設見学を行った。 H24年度～R1年度まで毎年度8校ずつ。合計64校。</p> <p>【葛城市】 市内5小学校の生徒を対象に、菜の花の植え付け、刈り取り、搾油や、廃食油の再利用等の出前講座を行った。</p> <p>【山添村】 未実施</p> <p>【三郷町】 町内の小学4年生を対象に施設見学を行った。 H24年度～H30年度まで毎年度2校ずつ。R1年度0校。合計14校。</p> <p>【安堵町】 未実施</p> <p>【上牧町】 小学生を対象としたリサイクル施設の施設見学を行った。</p> <p>【広陵町】 環境教育の一環として、町内小学校の施設見学の受け入れを行った。 H24年度～H30年度まで毎年度5校ずつ、R1年度0校。合計35校。</p> <p>【河合町】 町内小学校の施設見学の受け入れを行った。 H24年度～R1年度まで毎年度2校ずつ。合計16校。</p>	小学校及び一般団体からの施設見学受け入れ実績		H24年度 11校	H28年度 14校	H25年度 13校	H29年度 11校	H26年度 11校	H30年度 13校 1団体	H27年度 12校 1団体	R1年度 11校		
小学校及び一般団体からの施設見学受け入れ実績																
H24年度 11校	H28年度 14校															
H25年度 13校	H29年度 11校															
H26年度 11校	H30年度 13校 1団体															
H27年度 12校 1団体	R1年度 11校															

普及啓発

【天理市】

広報誌にて啓発を行った。

【大和高田市】

ごみ減量大作戦を実施した。(H29.9～R3.3)

- ・ 広報誌挟込チラシの配布を実施した。
- ・ 分別アプリを導入した。
- ・ 保存版ごみ分別の手引きを配布した。

【葛城市】

ごみカレンダー、ごみアプリ及びホームページ等を用いて情報提供を実施した。

【山添村】

広報誌等で住民に向けた情報提供を行い、ごみに関する問題意識の共有や理解に努めた。

【三郷町】

広報誌及びごみ減量ニュースにて啓発を行った。

【安堵町】

未実施

【川西町】

広報誌等によりごみ分別の周知を行った。

【三宅町】

- ・ ごみの減量化やリサイクルをさらに進めるため、家庭ごみ分別の手引きを平成 30 年 4 月現在の内容に基づき、改訂を行い、配布した。
- ・ 住民を対象にごみ分別講演会を開催した。

【上牧町】

新たなごみの分別形態の周知のため、各自治会に赴き説明会を行った。

【広陵町】

広報誌にて住民に対して啓発を行った。

【河合町】

町広報誌、ホームページにて啓発を行った。

助成

【天理市】

集団資源回収助成実施団体に対する助成	生ごみ処理機器購入助成
H24 年度 104 団体	H24 年度 11 件
H25 年度 102 団体	H25 年度 11 件
H26 年度 100 団体	H26 年度 6 件
H27 年度 94 団体	H27 年度 7 件
H28 年度 90 団体	H28 年度 5 件
H29 年度 88 団体	H29 年度 4 件
H30 年度 88 団体	H30 年度 4 件
R1 年度 84 団体	R1 年度 7 件

【大和高田市】

集団資源回収団体助成金	生ごみ処理機購入助成金
H24年度 8,848千円 (108団体)	H24年度 146千円 (6台)
H25年度 8,754千円 (106団体)	H25年度 53千円 (3台)
H26年度 8,224千円 (106団体)	H26年度 94千円 (4台)
H27年度 7,211千円 (100団体)	H27年度 49千円 (2台)
H28年度 7,185千円 (99団体)	H28年度 128千円 (6台)
H29年度 6,932千円 (100団体)	H29年度 89千円 (5台)
H30年度 6,744千円 (99団体)	H30年度 69千円 (5台)
R1年度 5,896千円 (94団体)	R1年度 119千円 (8台)

【葛城市】

家庭用生ごみ減量化等処理機器購入補助実績	再生資源集団回収補助実績
H24年度 11件	H24年度 55団体
H25年度 4件	H25年度 54団体
H26年度 11件	H26年度 52団体
H27年度 3件	H27年度 53団体
H28年度 4件	H28年度 49団体
H29年度 4件	H29年度 46団体
H30年度 3件	H30年度 48団体
R1年度 4件	R1年度 46団体

【山添村】

生ごみ処理機購入補助	
H24年度 13台	H28年度 2台
H25年度 3台	H29年度 6台
H26年度 6台	H30年度 1台
H27年度 3台	R1年度 4台

【三郷町】

集団資源回収団体助成	生ごみ処理機購入助成
H24年度 37団体	H24年度 3機
H25年度 37団体	H25年度 2機
H26年度 38団体	H26年度 5機
H27年度 39団体	H27年度 18機
H28年度 39団体	H28年度 5機
H29年度 40団体	H29年度 11機
H30年度 40団体	H30年度 12機
R1年度 40団体	R1年度 10機

【安堵町】

子ども会による廃品回収に対する助成金の交付を行った。

				<p>【川西町】 地域の団体で行っている資源回収に対する助成を行った。</p> <p>【三宅町】 ごみの減量化・資源の再利用を図るため、資源ごみを自主的に回収する団体に対して助成金の交付を行った。</p> <p>【上牧町】 自治会または子供会に対して集団回収の助成を行った。</p> <p>【広陵町】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>集団資源回収助成実施団体に対する助成</th> <th>生ごみ処理機器購入助成</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24 年度 33 団体</td> <td>H24 年度 19 件</td> </tr> <tr> <td>H25 年度 31 団体</td> <td>H25 年度 18 件</td> </tr> <tr> <td>H26 年度 12 団体</td> <td>H26 年度 10 件</td> </tr> <tr> <td>H27 年度 28 団体</td> <td>H27 年度 9 件</td> </tr> <tr> <td>H28 年度 28 団体</td> <td>H28 年度 9 件</td> </tr> <tr> <td>H29 年度 26 団体</td> <td>H29 年度 8 件</td> </tr> <tr> <td>H30 年度 25 団体</td> <td>H30 年度 6 件</td> </tr> <tr> <td>R1 年度 24 団体</td> <td>R1 年度 14 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【河合町】 登録団体による資源ごみ回収に対する助成を継続して実施した。 H24～H26 年度 25 団体、H27～H29 年度 26 団体、H30 年度～R1 年度 25 団体。</p>	集団資源回収助成実施団体に対する助成	生ごみ処理機器購入助成	H24 年度 33 団体	H24 年度 19 件	H25 年度 31 団体	H25 年度 18 件	H26 年度 12 団体	H26 年度 10 件	H27 年度 28 団体	H27 年度 9 件	H28 年度 28 団体	H28 年度 9 件	H29 年度 26 団体	H29 年度 8 件	H30 年度 25 団体	H30 年度 6 件	R1 年度 24 団体	R1 年度 14 件
集団資源回収助成実施団体に対する助成	生ごみ処理機器購入助成																					
H24 年度 33 団体	H24 年度 19 件																					
H25 年度 31 団体	H25 年度 18 件																					
H26 年度 12 団体	H26 年度 10 件																					
H27 年度 28 団体	H27 年度 9 件																					
H28 年度 28 団体	H28 年度 9 件																					
H29 年度 26 団体	H29 年度 8 件																					
H30 年度 25 団体	H30 年度 6 件																					
R1 年度 24 団体	R1 年度 14 件																					
1 3	マイバッグ・レジ袋対策	関係市町村	買い物袋の持参の啓発及び指導等を行う。	<p>【天理市】 広報誌及び環境フェアにて啓発を行った。</p> <p>【大和高田市】 ごみ減量大作戦を実施した。 H29.9～R3.3 ・マイバック持参の推奨を行った。</p> <p>【葛城市】 ホームページで啓発を行った。</p> <p>【山添村】 広報誌等で買い物時のマイバッグの持参について啓発を行った。</p> <p>【三郷町】 ごみ減量ニュースで啓発を行った。</p> <p>【安堵町】 【川西町】 【三宅町】 未実施</p> <p>【上牧町】 広報誌に掲載し、住民への啓発を行った。</p> <p>【広陵町】 広報にて住民に対して啓発を行った。</p> <p>【河合町】 町広報誌、ホームページにて啓発を行った。</p>																		

1 4

生活排水対策

関係市町村

以下の啓発活動を行う。

- ・ 広報活動
- ・ 廃油ポット、三角コーナーネット、拭取紙等の排出抑制用品の普及等
- ・ 無リン洗剤、石けんの使用

【天理市】

・ 広報誌にて啓発を行った。
 ・ 三角コーナーネットの配布など、生活排水による公共水域の水質汚濁防止に関する啓発活動を行った。

【大和高田市】

廃食用油の拠点回収			
H24 年度	5,170ℓ	H28 年度	6,015ℓ
H25 年度	5,730ℓ	H29 年度	6,795ℓ
H26 年度	5,715ℓ	H30 年度	6,095ℓ
H27 年度	6,185ℓ	R1 年度	5,605ℓ

【葛城市】

家庭の廃食油（植物油）の回収・再利用を行った。

【山添村】

合併浄化槽の適正な使用方法・維持管理について、広報誌等による啓発を行った。

【三郷町】

保存版ガイドブック等にて啓発し、公共施設に廃食用油の回収ボックスを設置した。

【安堵町】

未実施

【川西町】

廃油の回収			
H24 年度	660ℓ	H28 年度	560ℓ
H25 年度	560ℓ	H29 年度	460ℓ
H26 年度	490ℓ	H30 年度	375ℓ
H27 年度	580ℓ	R1 年度	380ℓ

【三宅町】

廃油の回収			
H24 年度	1,020ℓ	H28 年度	330ℓ
H25 年度	790ℓ	H29 年度	820ℓ
H26 年度	590ℓ	H30 年度	1,274ℓ
H27 年度	710ℓ	R1 年度	1,584ℓ

【上牧町】

町主催のイベント時に、事業所に協力を求めて、使用済み家庭用油の回収を行った。

【広陵町】

広報誌による啓発及び啓発物品配布を行った。

【河合町】

町広報誌、ホームページにて啓発を行った。

処理体制の構築、変更に関するもの	21	家庭ごみの処理体制	関係市町村	分別区分及び処理方法等の構築や変更を行う。		【天理市】 搬入の際に、ごみ分別区分や処理方法について指導を行った。
	22	事業系一般廃棄物の処理体制				【大和高田市】 収集品目 11 種類（分別品目追加を検討中） 【葛城市】 新クリーンセンター稼働と併せて、資源ごみ等の分別区分の一新を行った。 【山添村】 事業系ごみの処理体制について仕組みの構築を行った。 【三郷町】 ごみの分別区分や処理方法について指導し、展開検査等の実施を行った。 【安堵町】 【川西町】 【広陵町】 未実施 【三宅町】 ごみの減量化やリサイクルをさらに進めるため、家庭ごみ分別の手引きを平成30年4月現在の内容に基づき、改訂した。 【上牧町】 新たにプラスチック製容器包装の分別回収を実施するにあたり、各自治会に対して地元説明会を行った。 【河合町】 継続して検討していく。
	23	一般廃棄物処理施設で併せて処理する産業廃棄物	関係市町村	産業廃棄物の処理等を行わないようにする。		【天理市】 搬入の際に、随時展開検査を実施し産業廃棄物を持ち込まないように指導を行った。 【大和高田市】 指定される地場産業に伴い発生する産業廃棄物のみを処理した。 (啓発)産業廃棄物の適正な処理についてのリーフレットを事業者に配布した。 【葛城市】 クリーンセンターで展開検査をする等、産業廃棄物の持ち込みがないように監視した。 【山添村】 【安堵町】 【川西町】 【三宅町】 【広陵町】 【河合町】 産業廃棄物の処理等は行っていない。 【三郷町】 地場産業から発生する産業廃棄物のみを一時保管し、独自で処理を行った。 【上牧町】 地場産業から発生される産業廃棄物について、独自で処理を行った。
24	生活排水	天理市、山添村	集合処理施設が整備されていない人口散在地域等での合併処理浄化槽の整備等を行う。			【天理市】 【山添村】 生活排水による公共水域の水質汚濁防止と、快適な生活環境の創造を図るべく合併浄化槽の普及啓発を行った。

処理施設の整備に関するもの	1	マテリアルリサイクル推進施設整備事業	葛城市	葛城市クリーンセンター整備事業	H26～H29	H29年3月完了。
	2	マテリアルリサイクル推進施設（破砕剪定枝等保管施設）整備事業	葛城市	剪定枝等破砕保管施設整備事業	H28～H30	R1年12月完了。 （第2期計画内で完了）
	3	エネルギー回収施設整備事業	葛城市	葛城市クリーンセンター整備事業	H26～H29	H29年3月完了。
	4	合併処理浄化槽	天理市	浄化槽設置整備事業	H24～H30	H24年度 3基 H25年度 0基 H26年度 1基 H27年度 1基 H28年度 1基 H29年度 1基 H30年度 2基 R1年度 0基 合計9基
	5	合併処理浄化槽	山添村	浄化槽設置整備事業	H27～H30	H27年度 4基 H28年度 5基 H29年度 6基 H30年度 3基 R1年度 3基 合計 21基
施設整備に係る計画支援に関するもの	61	剪定枝等破砕堆肥化施設整備事業（事業番号2）に係る基本設計等調査事務	葛城市	施設設計計画等	H27～H28	H29年3月完了。
	62	天理市・大和高田市等における新エネルギー回収型廃棄物処理施設・新リサイクルセンター整備事業に伴う調査設計業務	組合	生活環境影響調査	H28～H30 （～R1）	R2年3月完了。 （第2期計画内で完了）
	63	天理市・大和高田市等における新エネルギー回収型廃棄物処理施設・新リサイクルセンター整備事業に伴う調査設計業務	組合	施設整備基本計画	H28	H29年3月完了。

64	天理市・大和高田市等における新リサイクルセンター整備事業に伴う調査設計業務 天理市・大和高田市等における新エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業に伴う調査設計業務	組合	地質調査	H30	H31年3月完了。
65	天理市・大和高田市等における新エネルギー回収型廃棄物処理施設・新リサイクルセンター整備事業に伴う調査設計業務	組合	民間活力導入可能性調査	H29	H30年3月完了。
66	天理市・大和高田市等における新エネルギー回収型廃棄物処理施設・新リサイクルセンター整備事業に伴う調査設計業務	組合	施設整備基本設計	H30 (H28)	H29年3月完了。 (事業番号63に統合)
空番	天理市・大和高田市等における新エネルギー回収型廃棄物処理施設・新リサイクルセンター整備事業に伴う発注支援業務	組合	発注支援業務	H31以降で 実施予定 (～R2)	R2年度完了予定。 (第2期計画内)
67	破砕剪定枝等保管施設整備事業に係る基本設計等調査業務	葛城市	施設設計計画等	H30	R31年1月完了。
その他	71	再生利用品の需要拡大事業	関係市町村	分別収集されるものの品質向上や事業者におけるリサイクル製品の開発、製造、販売等の促進について周知を図る。	<p>【天理市】 H29年10月より紙類(新聞、雑誌、段ボール)の回収区分に「雑紙」を追加し分別収集を行った。新たな区分となる自治会への回覧や広報誌による啓発に力を入れた。</p> <p>【大和高田市】 ごみ減量大作戦を実施した。(H29.9～R3.3) ・マテリアルリサイクルのための分別の徹底を周知した。</p> <p>【葛城市】 ホームページ等で啓発を行った。</p> <p>【山添村】 リサイクル物品回収における品質向上のための広報活動を行った。</p> <p>【三郷町】 町イベントでのフリーマーケットを実施した。</p> <p>【安堵町】 【川西町】 未実施</p>

					<p>【三宅町】 平成 30 年度 4 月より紙類(新聞、雑誌、段ボール)の回収区分に「雑紙」を追加し分別収集を開始した。</p> <p>【上牧町】 分別収集されるものの品質向上について、広報誌で啓発を行った。</p> <p>【広陵町】 住民に対して、広報誌及びホームページで分別について周知した。</p> <p>【河合町】 町イベントでのフリーマーケットを行った。</p>
72	廃家電等のリサイクルの普及・啓発	関係市町村	家電リサイクル法に基づく適切な回収、再商品化がなされるよう、関連団体や小売店などと協力し、普及啓発を行う。	<p>【天理市】 搬入の際、「家電リサイクル法」の対象品目については適切に処理するように指導を行った。また、H29 年 10 月より小型家電の分別収集を開始した。</p> <p>【大和高田市】 市ホームページや分別アプリ、ごみ分別の手引などによる周知や啓発を行った。</p> <p>【葛城市】 市内の協力店と連携して引取りを依頼できるようにする等、家電リサイクルに基づく適切な回収を推進した。</p> <p>【山添村】 広報活動を通して、家電リサイクル法対象製品の処分方法について住民に周知を行った。</p> <p>【三郷町】 保存版ガイドブック等にて啓発し、公共施設に使用済み小型家電ボックスを設置した。</p> <p>【安堵町】 【川西町】 未実施</p> <p>【三宅町】 「家庭ごみ分別の手引き」で処理方法について、住民に対し周知を行った。また、平成 30 年 4 月より小型家電の分別収集を開始した。</p> <p>【上牧町】 公共施設や小売店に使用済み小型家電回収ボックスを設置し、リサイクルの普及に努めた。</p> <p>【広陵町】 「分別ガイドブック」で処理方法について、住民に対し周知を行った。</p> <p>【河合町】 H30 年 10 月より使用済み小型家電(携帯電話、スマートフォン)のボックス回収を実施し、また資源化を継続して検討した。</p>	
73	不法投棄対策	関係市町村	不法投棄の早期発見、未然防止を図る。	<p>【天理市】 2 人 1 組で週 4 回程度、市内パトロールを実施した。</p> <p>【大和高田市】 不法投棄発生場所への防犯カメラや看板を設置した。</p> <p>【葛城市】 啓発看板の配布や監視カメラの設置等を行った。</p>	

					<p>【山添村】 不法投棄防止看板を設置した。 年4回の環境パトロールを行った。</p> <p>【三郷町】 不法投棄防止看板の設置並びに不法投棄の撤去及び巡回パトロールを行った。</p> <p>【安堵町】 【川西町】 未実施</p> <p>【三宅町】 不法投棄の撤去及び巡回パトロールを行った。 不法投棄看板の設置を行った。</p> <p>【上牧町】 環境パトロールの強化、不法投棄防止看板の設置及び不法投棄抑止装置の設置を行った。</p> <p>【広陵町】 環境パトロール及び不法投棄禁止看板設置、監視カメラ設置を行った。</p> <p>【河合町】 不法投棄禁止看板の設置を行った。警察との連携を密にした。</p>
74	災害時の廃棄物処理に関する事項	関係市町村	周辺市町村や県及び国等との連携による処理体制の確保を図る。		<p>【11市町村共通事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・葛城市については災害廃棄物処理計画を策定中である。 ・葛城市を除く10市町村においては災害廃棄物処理計画を策定した。(H30.11～順次) ・県主催の災害対策連絡会をはじめとした会議や講習会等に参加した。 <p>【安堵町】 公有地を対象に仮置き場を選定している。</p> <p>【広陵町】 民間業者と協定を結んでいる。</p>

3 目標の達成状況に関する評価

【ごみ処理】

ごみ処理については、生活系の総排出量と最終処分量において目標を達成することができた。したがって、それ以外の指標について、目標が達成できなかった要因及び目標達成に向けた方策について改善計画書を作成する。

(1) 排出量

- ・事業系の総排出量について目標値 27,275t（平成26年度比-10.9%）に対し、実績値は 30,147t（平成26年度比-1.5%）となり、目標を達成することが出来なかった。また、1事業所当たりの排出量についても目標値 2.70t（平成26年度比-11.8%）に対し、実績値は 2.76t（平成26年度比-9.8%）となり、目標を達成することが出来なかった。
- ・生活系の総排出量について目標値 67,556t（平成26年度比-2.1%）に対し、実績値は 66,453t（平成26年度比-3.7%）となり、目標を達成することが出来た。生ごみ減量施策の推進や、積極的な環境教育の啓発活動の推進等の成果であると考えられる。しかし、1人当たりの排出量については目標値 194kg/人（平成26年度比-2.5%）に対し、実績値は 198kg/人（平成26年度比-0.5%）となり、目標を達成することが出来なかった。

- ・事業系生活系総排出量合計は、目標値 94,831t（平成 26 年度比-4.8%）に対し、実績値は 96,600t（平成 26 年度比-3.0%）となり、目標を達成することが出来なかった。

（2）再生利用量

- ・直接資源化量について、目標値 6,957t（総排出量比 7.3%）に対し、実績値は 6,550t（総排出量比 6.8%）であり、目標を達成することが出来なかった。
- ・総資源化量について、目標値 18,180t（総排出量比 17.9%）に対し、実績値は 16,280t（総排出量比 15.9%）であり、目標を達成することが出来なかった。

（3）最終処分量

目標値 13,611t（総排出量比 14.3%）に対し、実績値は 12,030t（総排出量比 12.5%）であり、目標を達成することが出来た。これは、ごみの総排出量の減少に因る。

【生活排水処理】

生活排水処理については、集落排水施設等及び合併処理浄化槽等において目標を達成することができた。したがって、それ以外の指標について、目標が達成できなかった要因及び目標達成に向けた方策について改善計画書を作成する。

- ・公共下水道について、目標値 61,244 人（総人口比 87.5%）に対し、実績値は 59,280 人（総人口比 86.4%）であり、目標を達成することが出来なかった。
- ・集落排水施設等について、目標値 960 人（総人口比 1.4%）に対し、実績値は 1,177 人（総人口比 1.7%）であり、目標を達成することが出来た。
- ・合併処理浄化槽等について、目標値 3,532 人（総人口比 5.0%）に対し、実績値は 2,675 人（総人口比 3.9%）であり、目標を達成することが出来た。
- ・未処理人口について、目標値 4,230 人に対し、実績値は 5,444 人であり、目標を達成することが出来なかった。

（都道府県知事の所見）

【ごみ処理】

目標値を達成できていない項目についても一定程度施策効果は出ている。

目標値を達成できていない項目のうち、排出量は、特に事業系において達成できていないが、事業所数の増加や経済活動の高まり等、構造的な変化が原因となっていると考えられる。

また、再生利用量は、スーパー等による店頭回収の普及が進んだことで、ペットボトルやアルミ缶、紙類等の資源化率が高い廃棄物の排出量が減少したことが原因と考えられる。

【生活排水計画】

公共下水道の汚水処理人口普及率が増加したことに伴い、合併処理浄化槽等の普及率は減少したと考えられる。また、集落排水施設等の汚水処理人口普及率は目標を達成することができた。以上のことから、汚水衛生未処理人口を著しく減少させることができたと考えられる。